

東証一部：証券コード3992

株式会社ニーズウェル

2020年9月期 第1四半期

# 決算説明資料

2020年2月7日



NeedsWell  
Try & Innovation



1. 2020年9月期第1四半期 決算概況



2. 2020年9月期 業績予想



3. 成長戦略



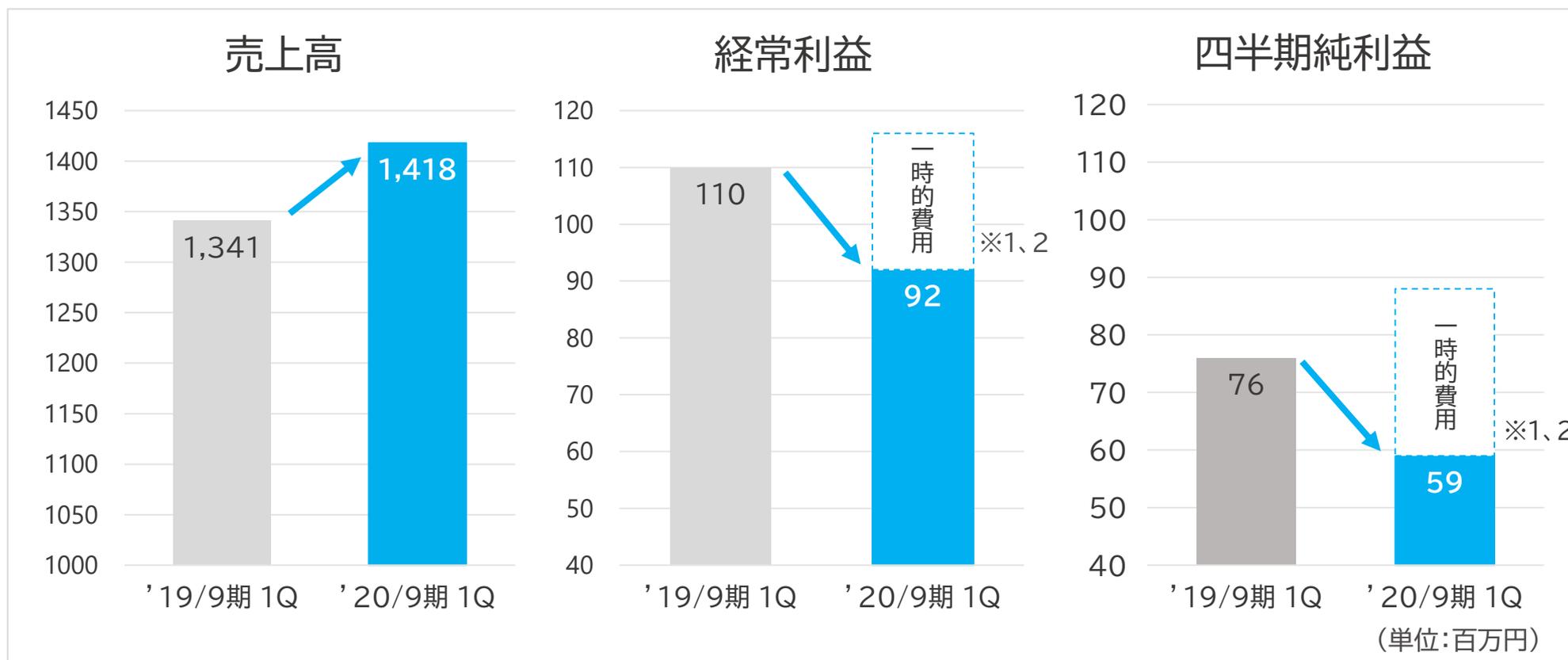
4. 成長戦略を支える取組み



5. 参考資料

# 1) サマリー

- ☆ 売上は堅調に推移
- ☆ 利益は一時的な先行投資費用が発生したことで  
前年同期比減

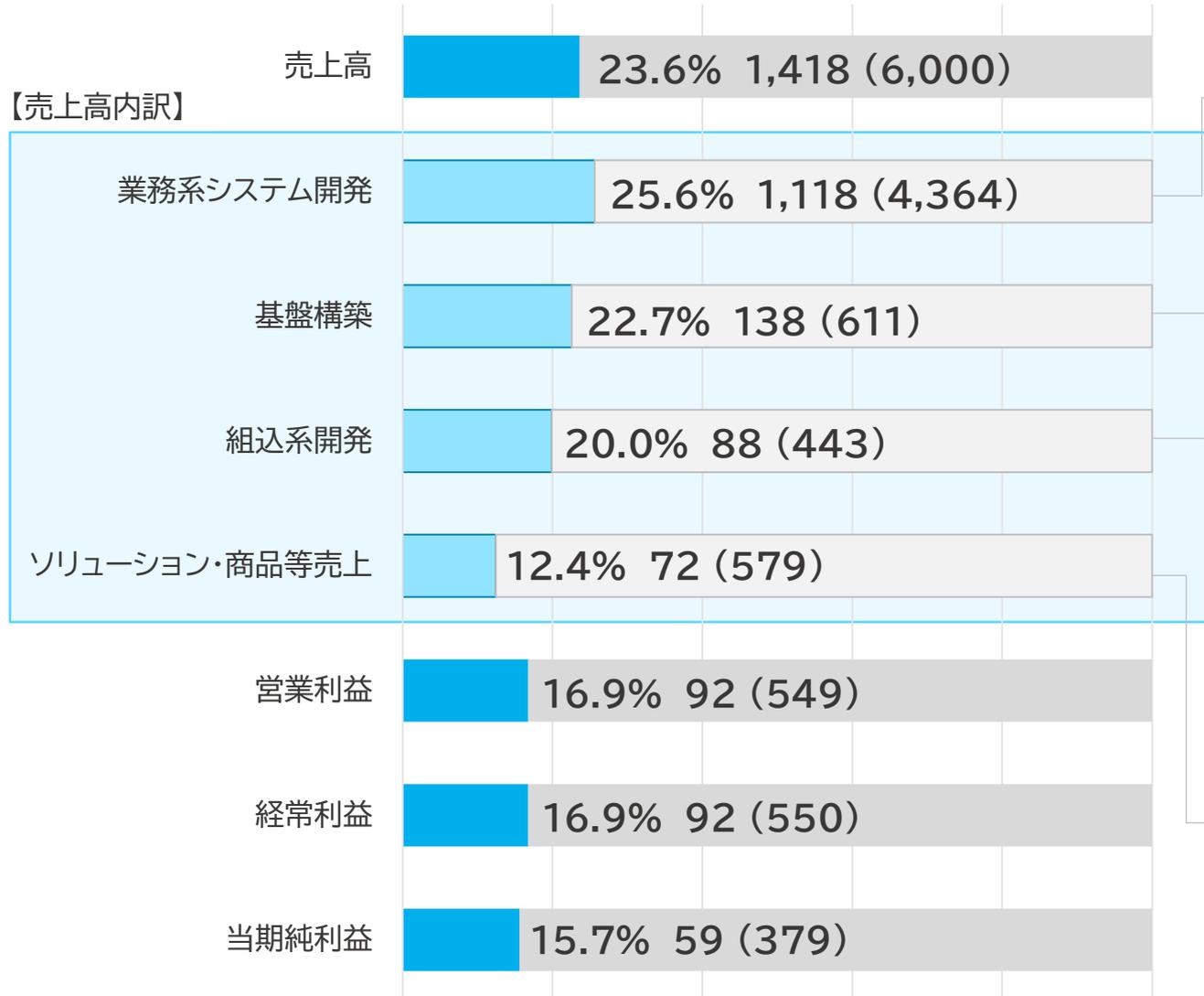


※1 一時的费用は、本社移転及び長崎開発センター開設等の先行投資として臨時に発生した販管費約24百万円等であり翌期以降発生する予定はありません。

※2 一時的费用の発生は織り込み済みであり、第2四半期、通期の業績予測に影響はありません。

## 2) 業績進捗率

進捗率・1Q実績 ( )はFY' 20/9期計画 (単位:百万円)



要員確保とエンジニア育成に努めた結果、新規の金融系案件獲得と既存顧客との取引拡大を実現。  
前年同期比**105.0%**

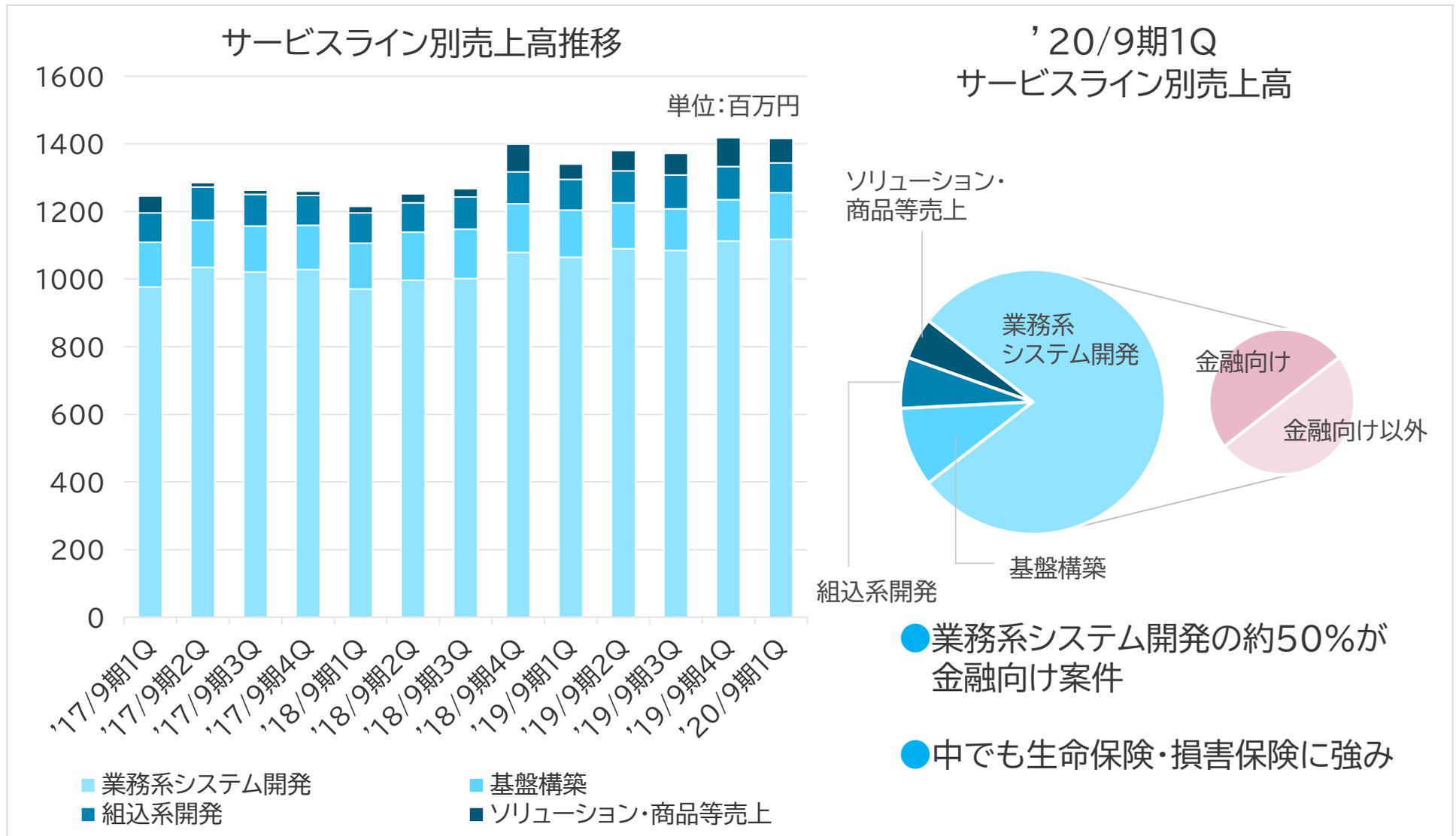
業務系システム開発と連携したトータル受注を目指したものの、人材確保に苦戦。  
前年同期比**99.6%**

将来性ある「自動車」「医療機器」分野に特化したものの、人材確保に苦戦。  
前年同期比**97.1%**

情報セキュリティソリューションと業務効率化ソリューションの製品群を取り揃えラインナップを拡充。  
ソフトウェア開発の強みを活かして提供する様々な連携機能が好評。  
前年同期比**159.0%**

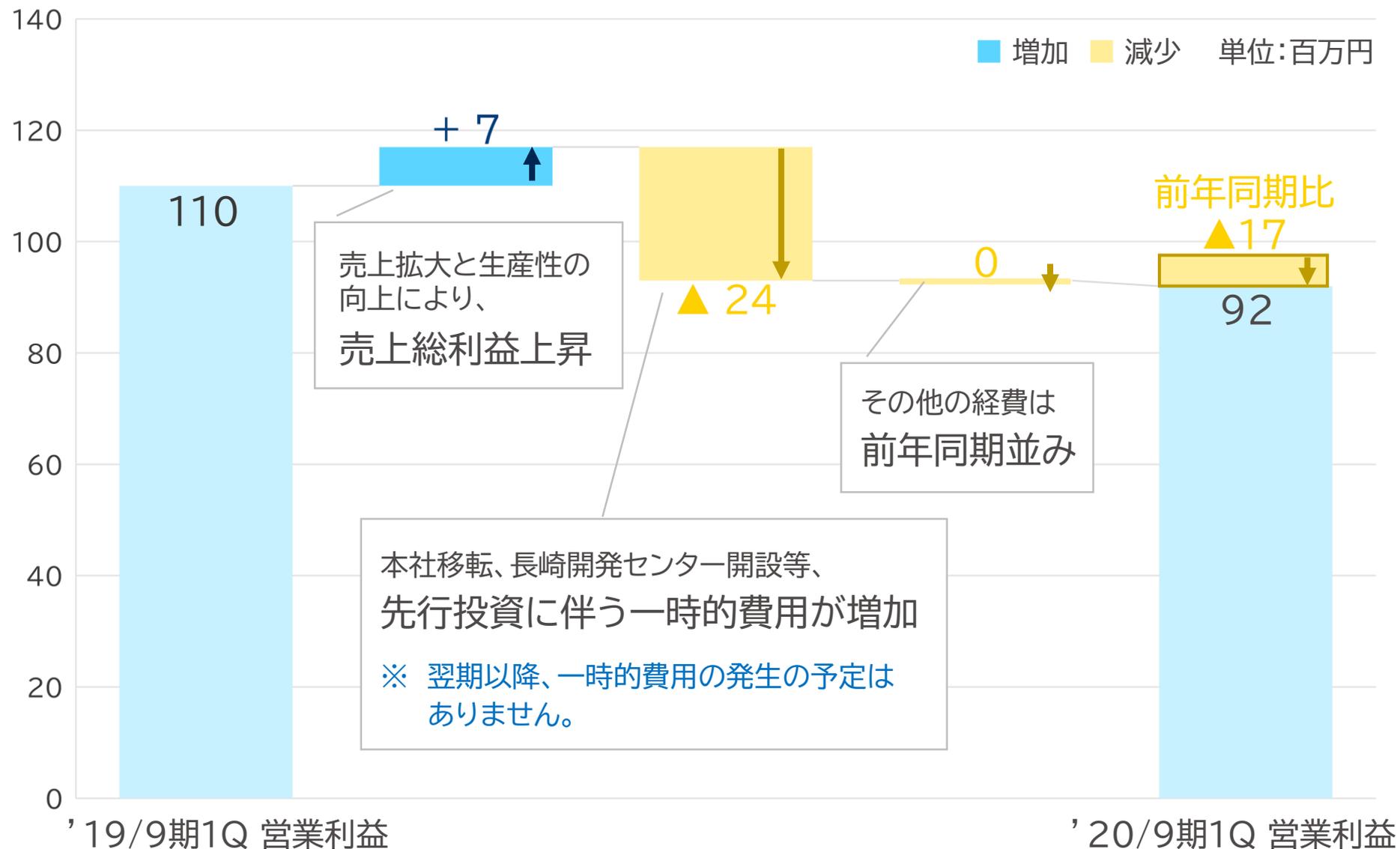
### 3) サービスライン別売上高

「業務系システム開発」「ソリューション・商品等売上」が好調



# 4) 営業利益増減要因分析

営業利益増減要因分析



## 5) 損益計算書

本社移転、長崎開発センター開設等、先行投資のための一時的費用がかさみ、経常利益率は**6.6%**に

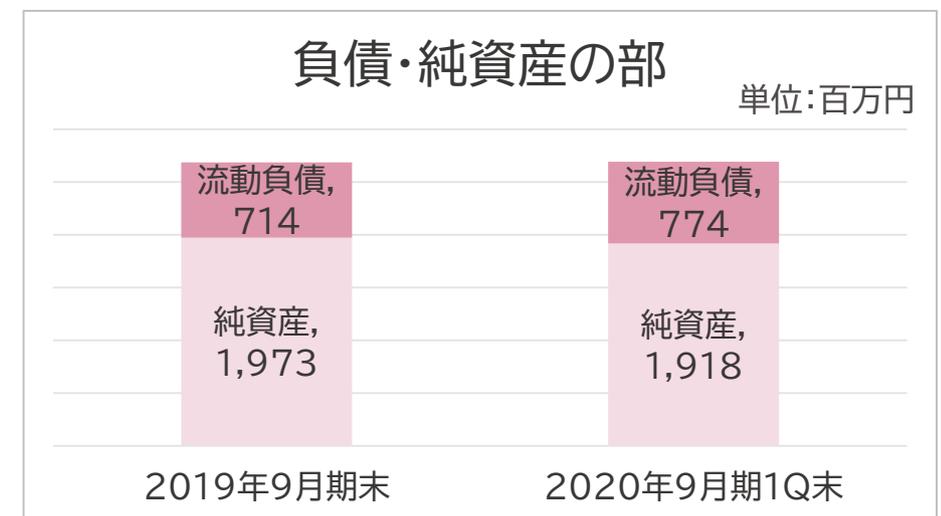
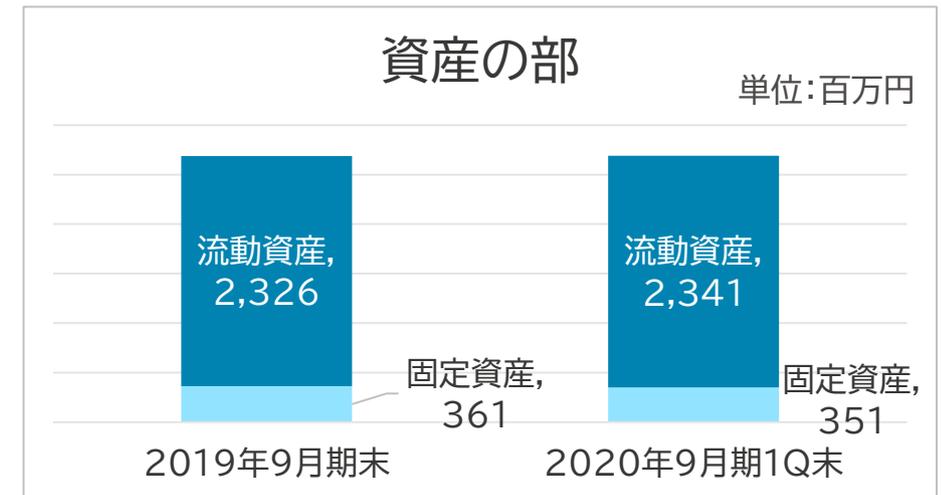
単位:百万円	2019年9月期1Q		2020年9月期1Q		
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比
売上高	1,341	-	1,418	-	105.7%
業務系システム開発	1,065	79.4%	1,118	78.9%	105.0%
基盤構築	139	10.4%	138	9.8%	99.6%
組込系開発	91	6.8%	88	6.3%	97.1%
ソリューション・商品等	45	3.4%	72	5.1%	159.0%
売上総利益	295	22.0%	302	21.3%	102.5%
販管費	184	13.8%	209	14.8%	113.6%
一時的費用(先行投資)	0	0.0%	24	1.8%	—
その他	184	13.8%	184	13.0%	100.1%
営業利益	110	8.3%	92	6.6%	83.9%
営業外収益	0	0.0%	0	0.0%	312.8%
営業外費用	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
経常利益	110	8.3%	92	6.6%	83.9%
四半期純利益	76	5.7%	59	4.2%	78.4%

## 6) 貸借対照表

単位:百万円	2019年9月期末	2020年9月期1Q末	
	実績	実績	前期末増減
現金及び預金	1,548	1,540	-7
売掛金	705	741	36
仕掛品	25	19	-6
流動資産合計	2,326	2,341	14
繰延税金資産	102	73	-28
固定資産合計	361	351	-9
<b>資産合計</b>	<b>2,688</b>	<b>2,692</b>	<b>4</b>
買掛金	146	270	123
未払金	128	165	37
未払法人税等	100	7	-92
賞与引当金	241	140	-101
流動負債合計	714	774	59
固定負債合計	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>714</b>	<b>774</b>	<b>59</b>
資本金	414	414	0
資本準備金	270	270	0
繰越利益剰余金	1,287	1,233	-54
利益剰余金合計	1,288	1,233	-54
株主資本合計	1,973	1,918	-54
<b>純資産合計</b>	<b>1,973</b>	<b>1,918</b>	<b>-54</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,688</b>	<b>2,692</b>	<b>4</b>

引き続き 安定した財務体質

➔ 自己資本比率 **71.3%**  
前期末比2.2pts 減





1. 2020年9月期第1四半期 決算概況



2. 2020年9月期 業績予想



3. 成長戦略



4. 成長戦略を支える取組み

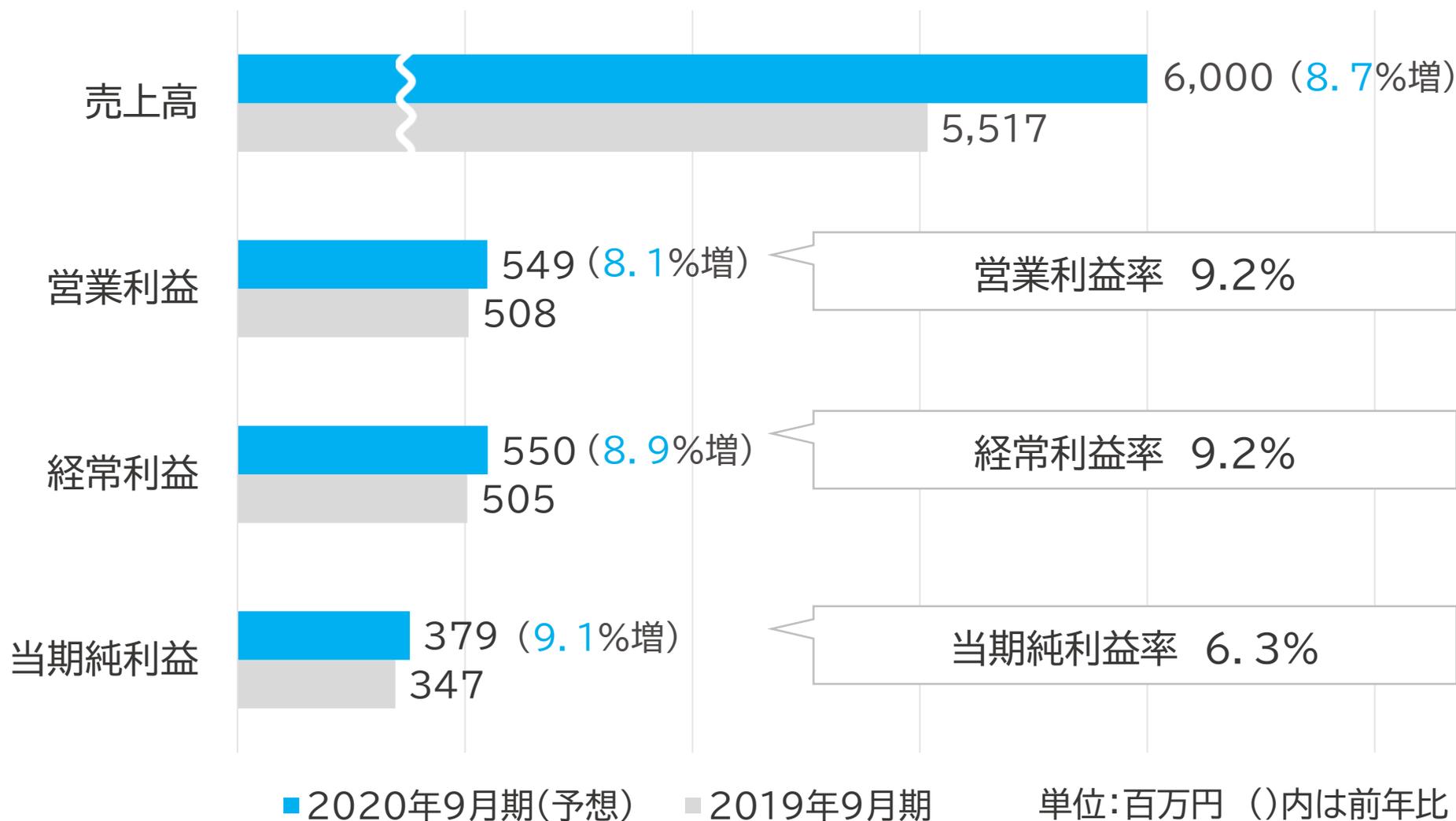


5. 参考資料

# 1) 業績予想

さらなる安定成長。9期連続 増収増益を予想

※ 業績予想の修正はありません



## 2) 配当と株主還元

1株当たり配当金 前年比+2円50銭の大幅増配予定

年間配当予想 16円00銭/1株 配当性向予想 35.8%

※ 年間配当予想の修正はありません。



2017年5月12日付で1株につき100株の割合で株式分割、2018年4月1日付で1株につき2株の割合で株式分割、2019年1月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を行っております。過去の1株当たり年間配当額は、当該株式分割を考慮して算出しております。



1. 2020年9月期第1四半期 決算概況



2. 2020年9月期 業績予想



3. 成長戦略



4. 成長戦略を支える取組み



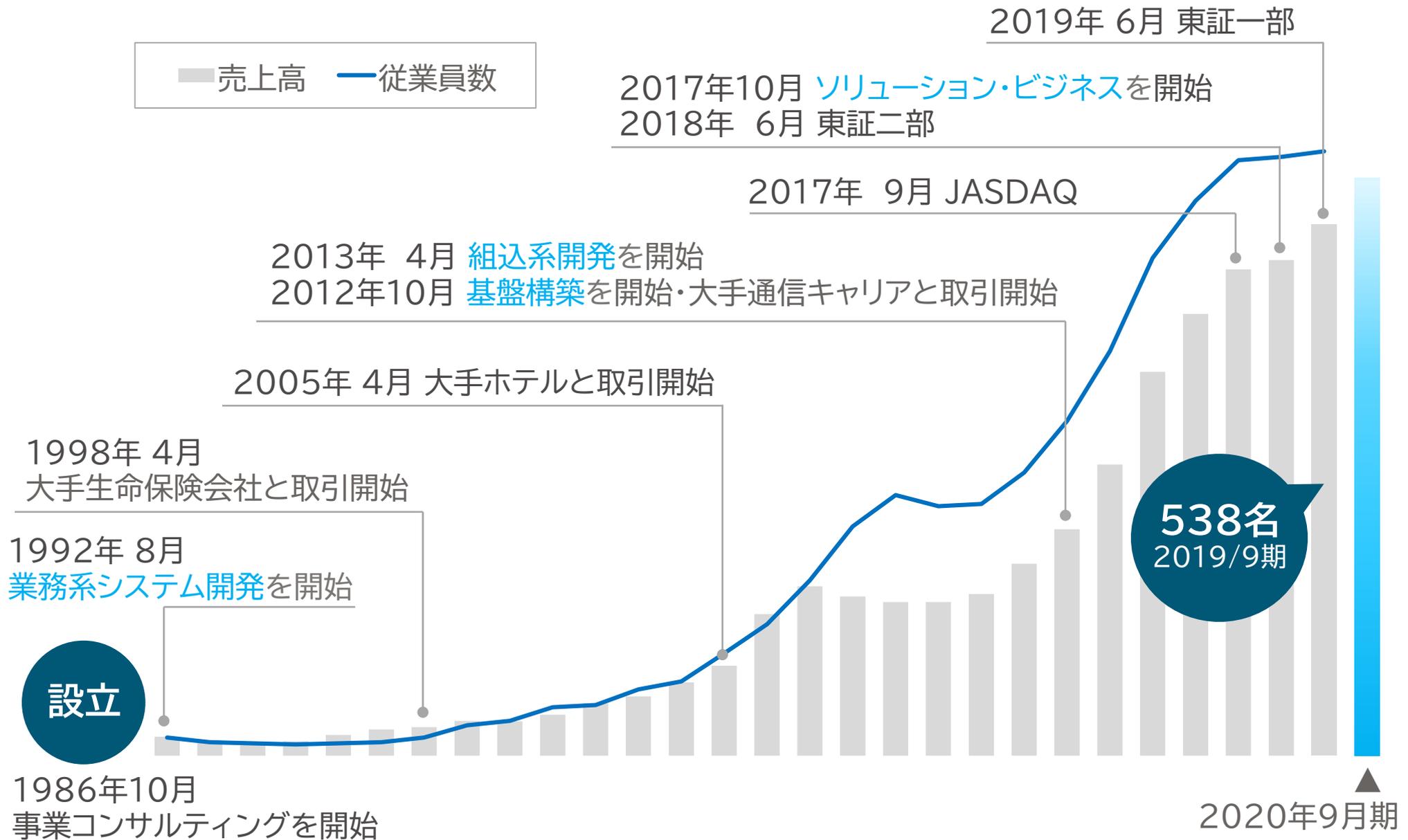
5. 参考資料

# 1) 経営理念

広く経済社会に貢献し続ける

長崎県稲佐山からの夜景

## 2) 成長の軌跡



### 3) 基本方針

派遣型ビジネスからの脱却、

そして真の システムインテグレータ へ

## 4) 目標

2010 成長

売上高成長率20% 経常利益率10%

2510 経営体質

売上総利益率25% 販管費率 10%

近い将来

目標

時価総額 250 億円

or

流通時価総額 100 億円

売上高 100 億円



2019年9月期

派遣型ビジネス



真の システムインテグレータ

## 5) 当社の強み

強みの源泉～ 3つの「高さ」と、それを支えるノウハウ・実績

### ① 金融系システム開発力 の高さ

主力の業務システム開発では金融系が売上高の50%。中でも**生命保険・損害保険分野**に強み。  
**銀行・クレジットカード・証券**でも多数の実績。

### ② エンドユーザー 直接取引比率 の高さ

生命保険会社・大手ホテル・通信キャリアなど、エンドユーザーとの直接取引が売上構成比の**50%超**と高水準。



NeedsWell  
Try & Innovation

### ③ ソリューション 提案・提供力 の高さ

**5G関連、AI、RPA**など  
顧客のビジネスの目的に合わせた最適なソリューションサービスを提供。

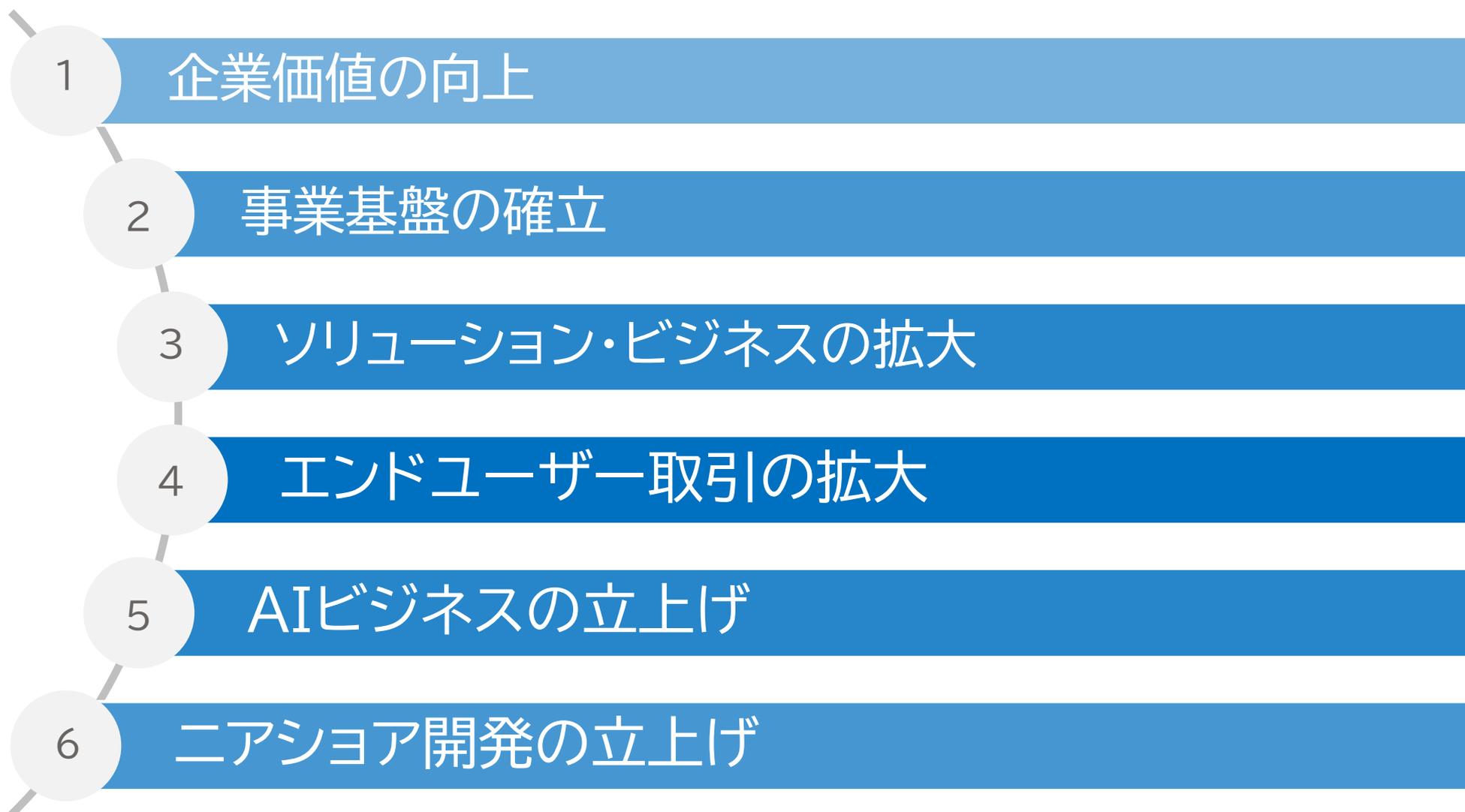
高品質なシステム構築

システム開発20年超の歴史で蓄積した  
ナレッジ+ノウハウ

幅広い業種・技術の実績

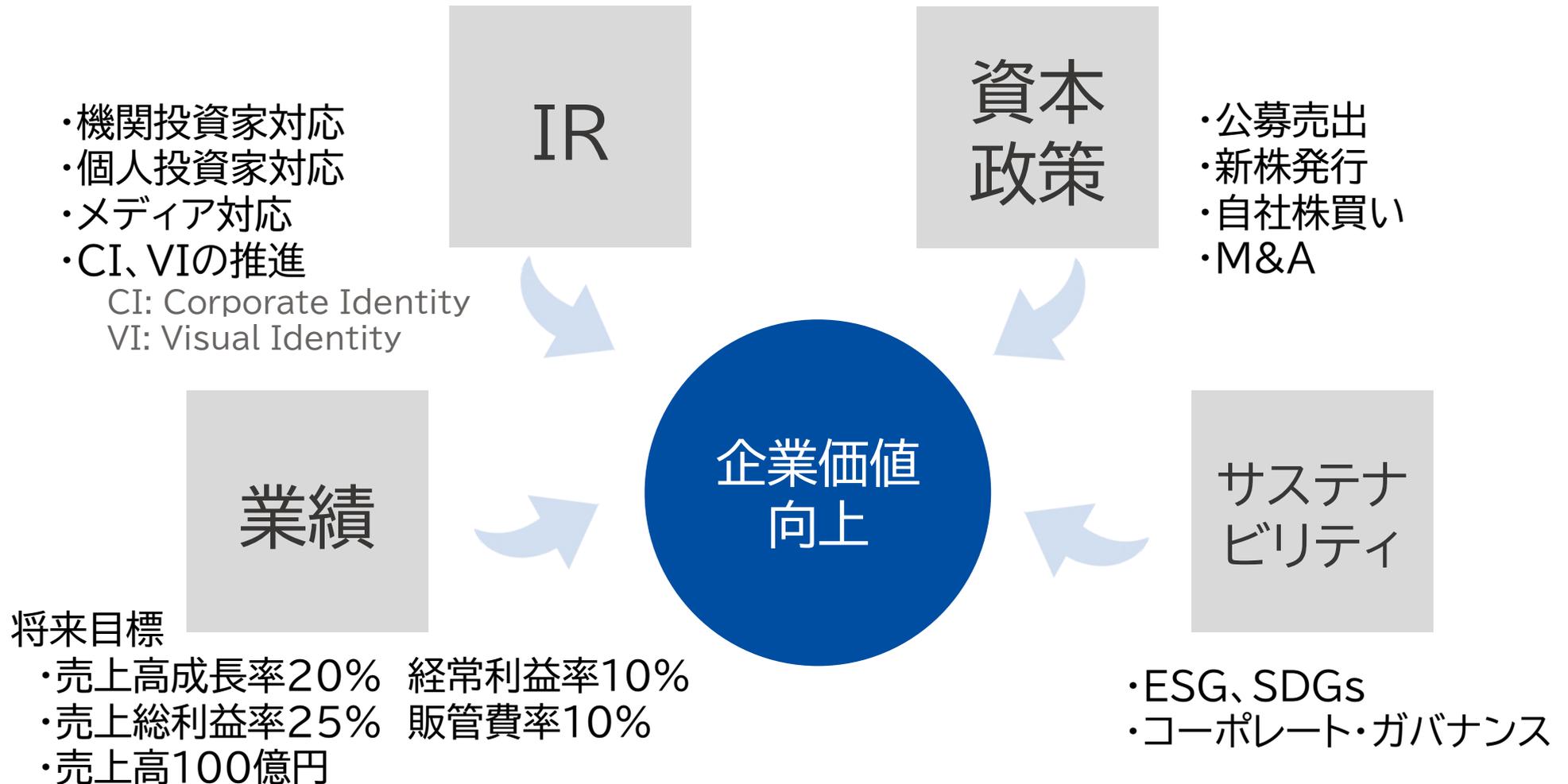
取引実績顧客数約300社

### 6つの重点項目



## 6) 成長戦略 - 1. 企業価値の向上①

さまざまなアプローチで企業価値の向上を追求



## 6) 成長戦略 - 1. 企業価値の向上②

### 内部資源を活用した業績の成長に加えて M&Aグロースを積極的に追求

方針

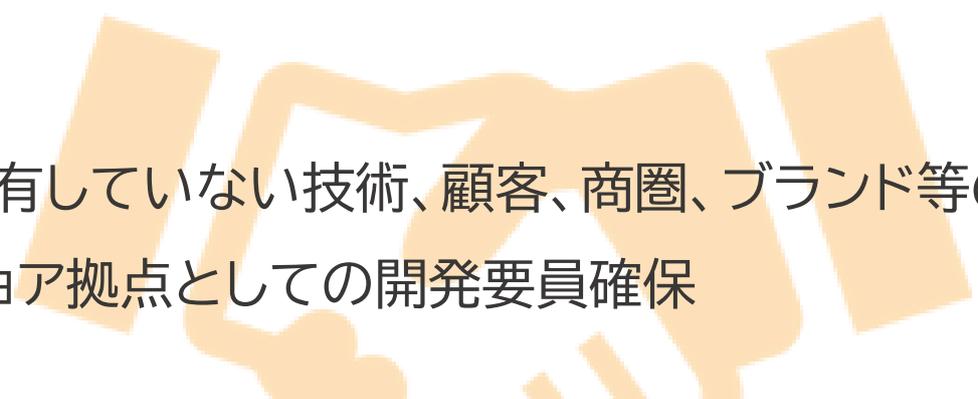
- ✦ 企業価値の向上と業績の拡大にむけて、シナジー効果の高い提携・M&Aに積極的に取り組みます
- ✦ 相手方と協働・共栄し、ともに成長をめざします

目的

- ✦ 当社の有していない技術、顧客、商圈、ブランド等の獲得
- ✦ ニアショア拠点としての開発要員確保

スキーム

- ✦ 業務提携、資本提携、買収 等



## 6) 成長戦略 - 2. 事業基盤の確立

上場企業として将来まで安定した発展を遂げる事業基盤を確立

### 業務系システム開発

- ・金融系の業務知識を蓄積
- ・上流工程から参画可能な  
ハイスキルの技術者を育成



金融系分野  
拡大

### 基盤構築

- ・業務系システム開発と連携



大型案件  
受注

### 組込系開発

- ・自動車、医療機器分野に特化



特化分野  
受注

## 6) 成長戦略 – 3. ソリューション・ビジネスの拡大

### さまざまな製品との連携機能を提供し、差別化

#### 情報セキュリティソリューション

5G時代の到来で、更に重要となる  
情報セキュリティ対策

**NW Security Police**

連携

- UTM
- 資産管理

**VOTIRO** Disarmer  
SECURED.

**Symantec™**  
Web Isolation

#### 業務効率化ソリューション

IPA (AI×RPA) 活用で、  
働き方改革推進と人手不足解消

NeedsWell **DXの実現を支援**

**Work-AI**

IPA(AI×RPA) × システム開発

**WINACTOR**

連携

- EAI
- AI-OCR
- ワークフロー

**CONCUR**

連携

- AI-OCR
- RPA

## 6) 成長戦略 – 4. エンドユーザー取引の拡大

### 受注安定化と収益性向上

### エンドユーザー比率50%超を維持拡大

#### ① 既存ユーザーの維持拡大

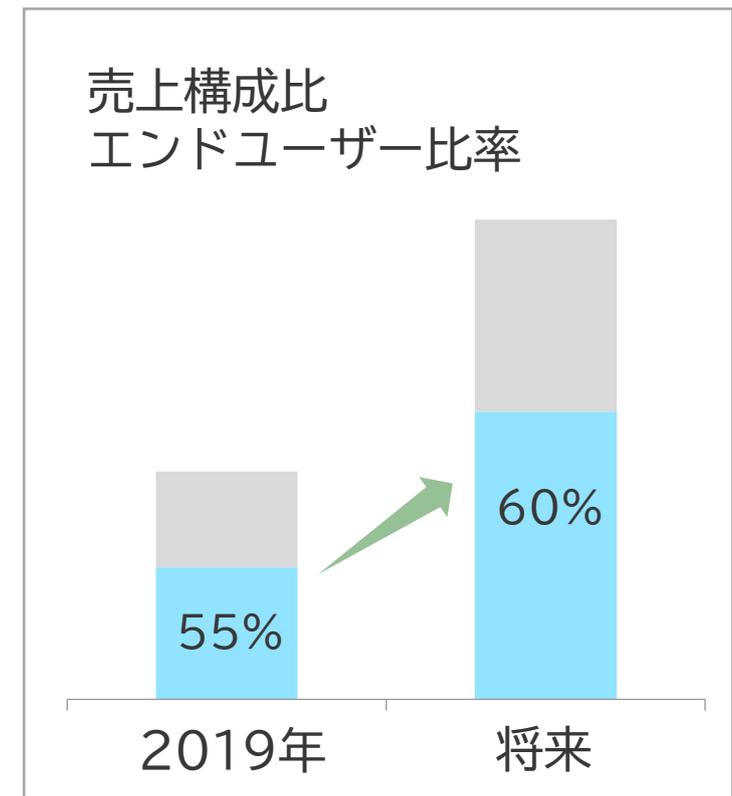
- ・ 継続案件の確保
- ・ ハイスキルのエンジニアを育成し  
担当分野の規模を拡大
- ・ 担当分野以外の開拓

#### ② 新規ユーザーの開拓

- ・ 既存ユーザーと類似する会社へ  
開発実績、業務ノウハウを紹介し横展開

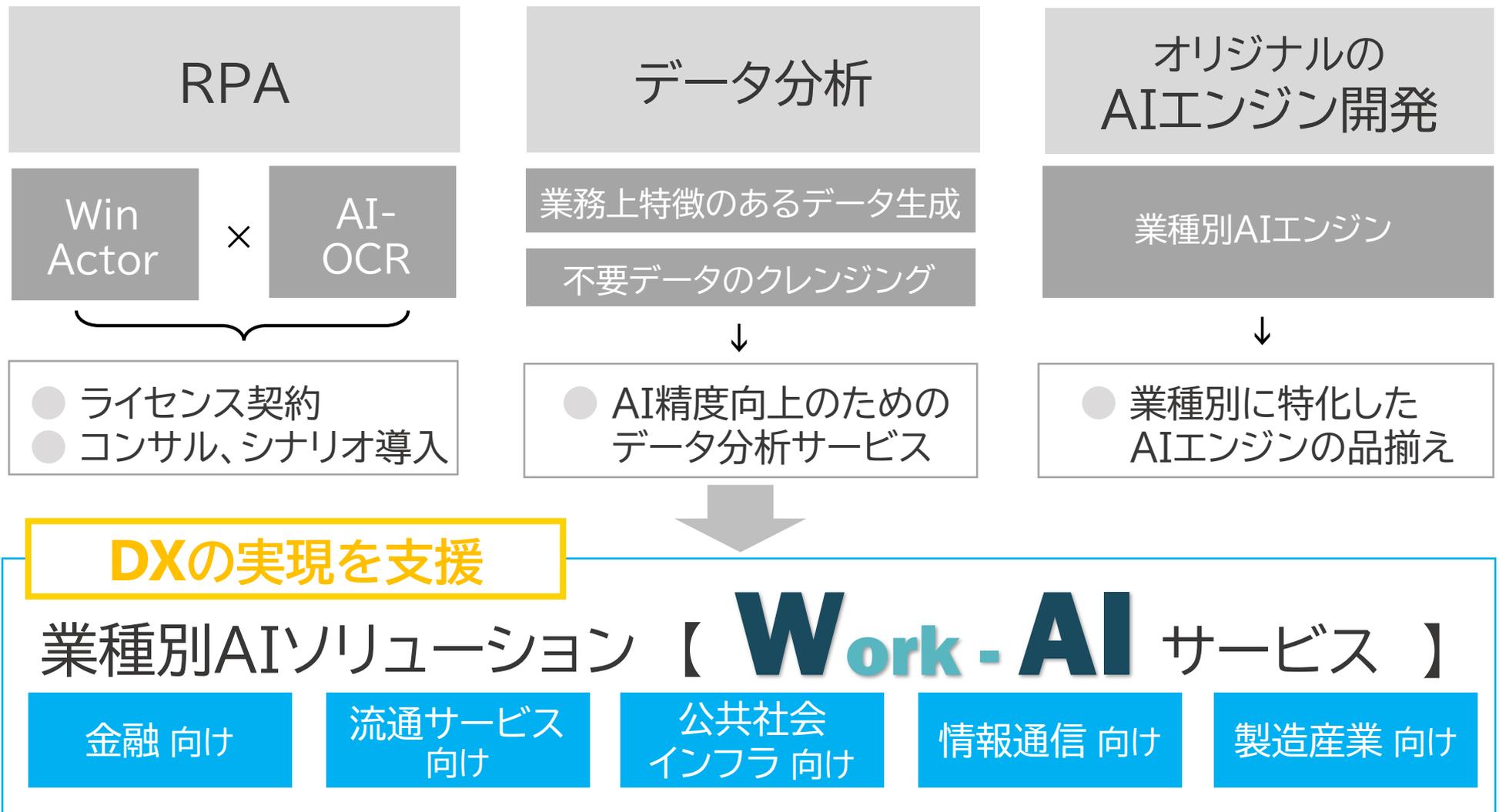
#### ③ ソリューション・ビジネスの拡大

- ・ エンドユーザーへの販売比率が高いソリューション・ビジネスに注力



## 6) 成長戦略 – 5. AIビジネスの立上げ

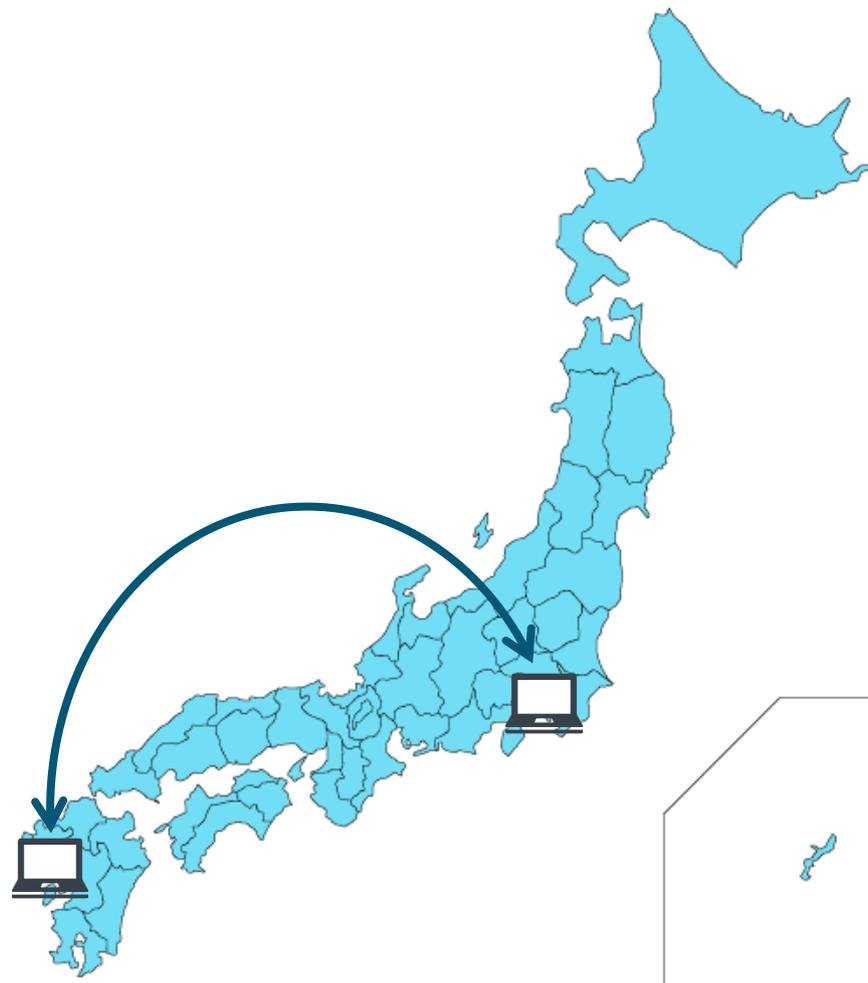
2019年7月 AIグループ新設でAIビジネスへ本格参入、  
業種別AIソリューションの提供



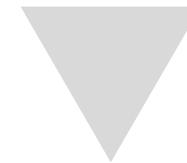
## 6) 成長戦略 – 6. ニアショア開発の立上げ

2019年10月 長崎開発センター開設

2024年9月期 **100名体制**をめざす



長崎での新卒・Uターン採用を  
推し進め、地元で就職したい優秀な  
人材を確保



ニアショア開発で人手不足による  
機会損失を克服



1. 2020年9月期第1四半期 決算概況



2. 2020年9月期 業績予想



3. 成長戦略

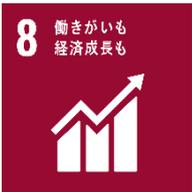


4. 成長戦略を支える取組み



5. 参考資料

# 1) 人材育成



**働き方改革と、スキルやモチベーションアップへの取組み**  
各種の制度やツールを活用して人材育成に取り組んでいます。

## 働き方改革



## スキルアップ



## モチベーションアップ



## 2) ESG/SDGs①

「広く経済社会に貢献し続ける」経営理念を実現するために。  
ESG・SDGs委員会で、サステナブルな社会への取組みを始めています



### スポーツ振興支援

サッカーJリーグ **V・ファーレン長崎**との  
スポンサー契約を締結。  
スポーツ文化の振興と地域の活性化を応援  
しています。



### AIを活用したIT教育・普及

AIの魅力を実感できるプログラムで、学生向けの**AI体験セミナー**を開催して  
います。

### 地方創生プロジェクトを支援

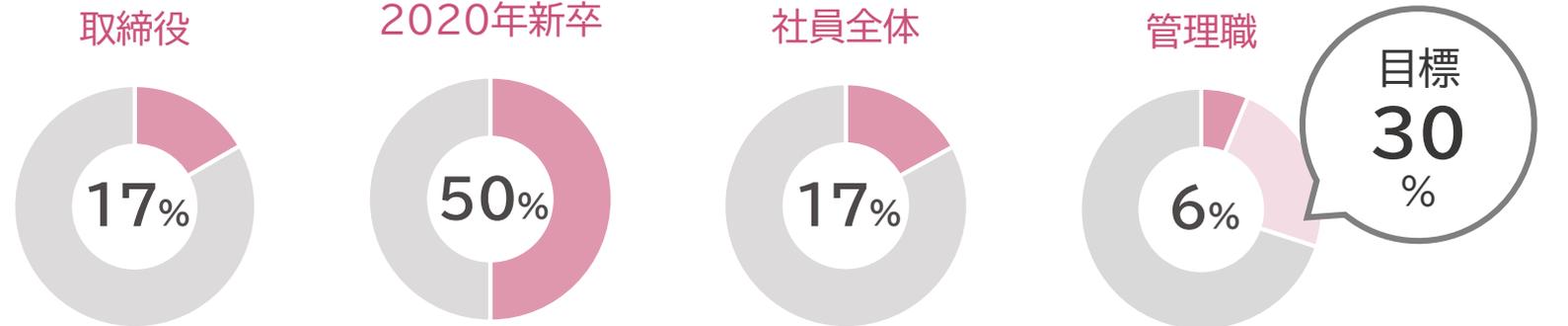
長崎県が取り組む地方創生、「**地域の将来を担い支える若者の人材育成**」  
プロジェクトを支援しています。

## 2) ESG/SDGs②



### ダイバーシティ・ジェンダー平等の推進

女性管理職比率30%をめざしています。



### 電気・紙の使用量削減

ESG委員を各部門から選任し、社内のエコ意識を啓蒙・醸成しています。

- ・節電活動
- ・社内文書やワークフローの電子化 etc.

## 2) ESG/SDGs③



### パートナーとの協業を進める

パートナー企業との協業を推し進め、ともに永く発展できる体制をめざしています。

- ・コアパートナー制度
- ・パートナー会の開催 etc.



### 透明性の高いガバナンス体制を構築する

より透明で公正な企業体制を確立するために、ガバナンス体制の自己評価と見直しを随時すすめています。

- ・取締役会実効性評価
- ・諮問委員会等の検討 etc.



1. 2020年9月期第1四半期 決算概況



2. 2020年9月期 業績予想



3. 成長戦略



4. 成長戦略を支える取組み



5. 参考資料

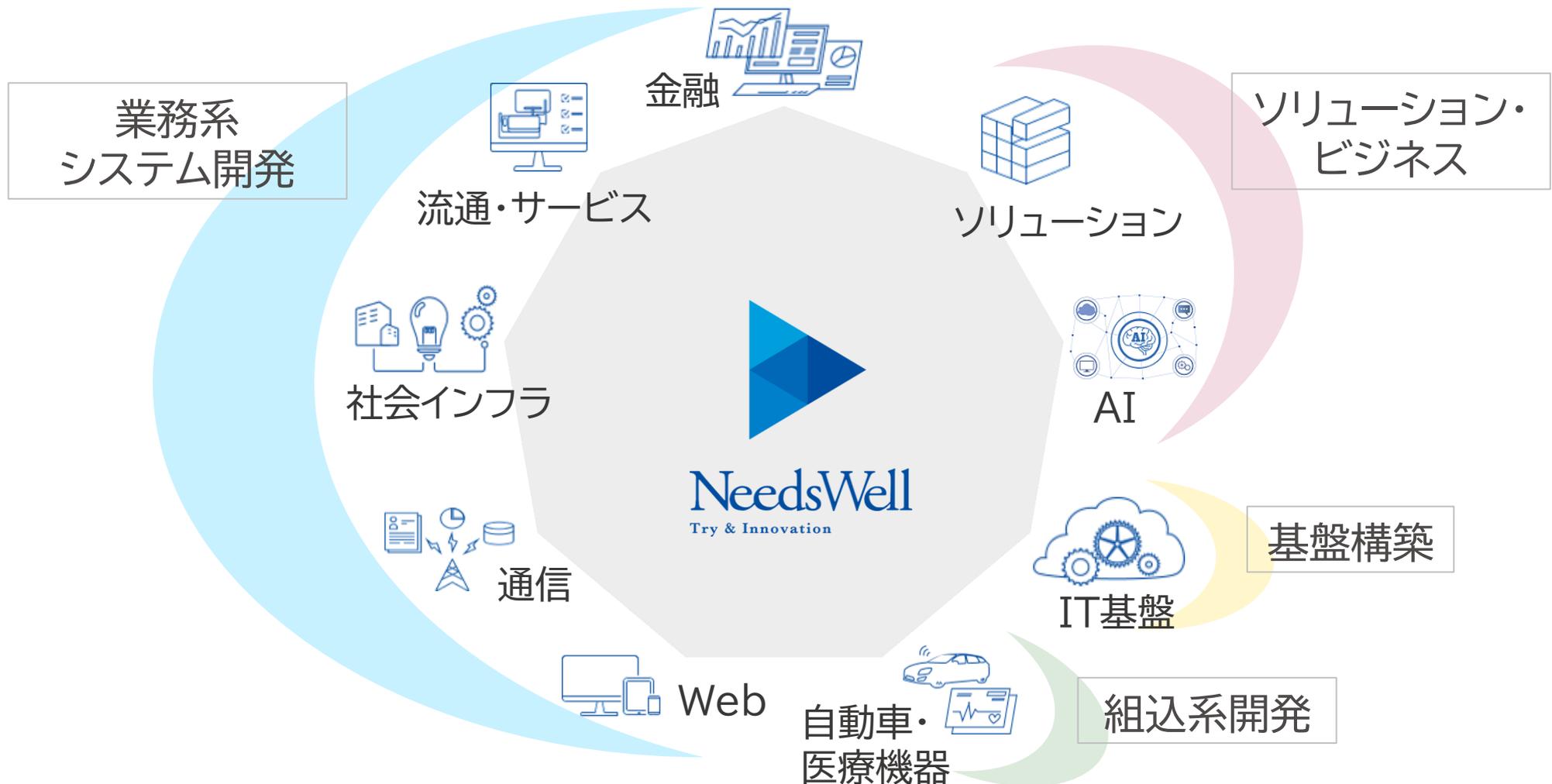
# 1) 会社概要

※ 基準日:2019年9月

商号	株式会社ニーズウェル Needs Well Inc.		
本社	東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニガーデンコート13階		
事業所	■ 新宿オフィス:東京都新宿区富久町13-15 サウスタワー5階 ■ 長崎オフィス:長崎県長崎市興善町2-21 明治安田生命長崎興善町ビル5階		
連絡先	TEL:03-6265-6763(代) FAX:03-6265-6764		
代表者	代表取締役社長 船津 浩三		
設立年月	1986年10月	上場市場	東証一部(証券コード:3992)
資本金 ※	4億14百万円	売上高 ※	55億17百万円
従業員数 ※	538名	加盟団体	(社)情報サービス産業協会(JISA)
資格	労働者派遣事業 プライバシーマーク使用許諾認定	ISO27001(ISMS)認証 ISO9001(QMS)認証	
役員	代表取締役社長 船津 浩三 常務取締役 塚田 剛 常務取締役 後藤 伸応 取締役 木村ひろみ 取締役 柳川 洋輝 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独立</span> 取締役 坂上 秀昭 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独立</span>	監査役 加藤 和彦 監査役 山本 敏夫 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独立</span> 監査役 梶 祐二 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span> 監査役 丹羽厚太郎 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span>	

## 2) 事業領域

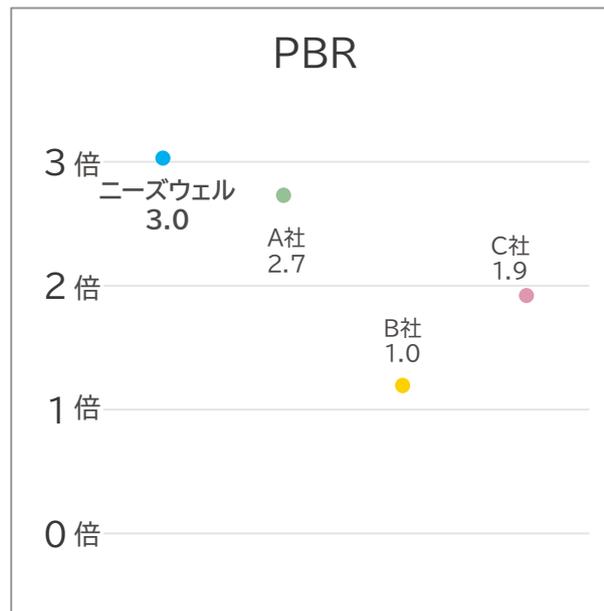
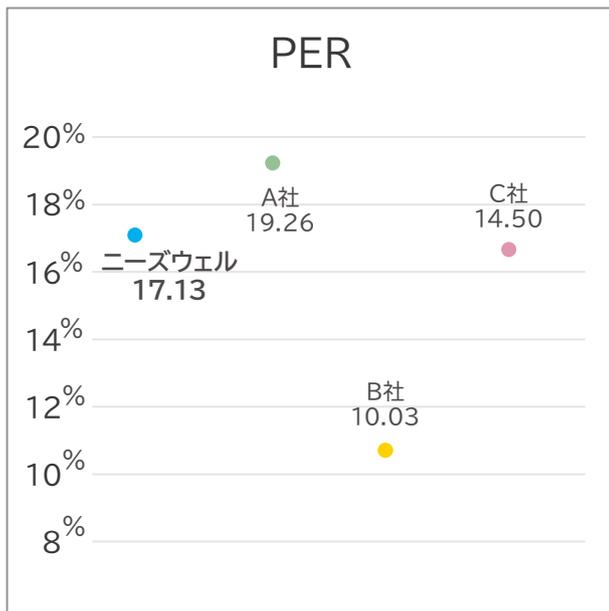
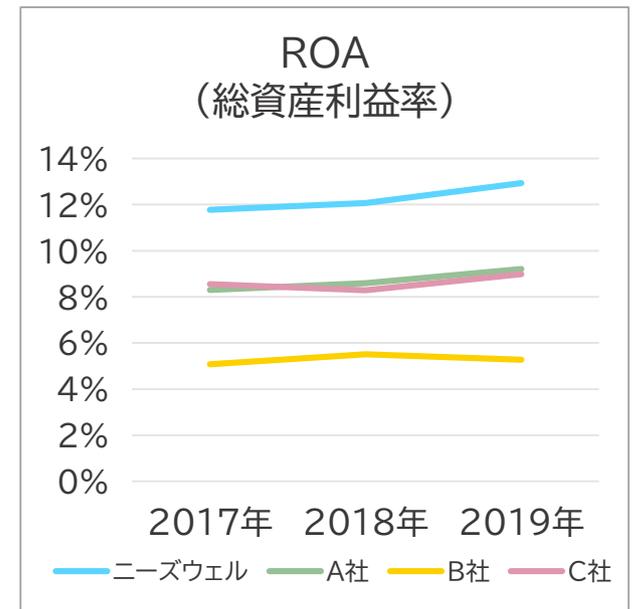
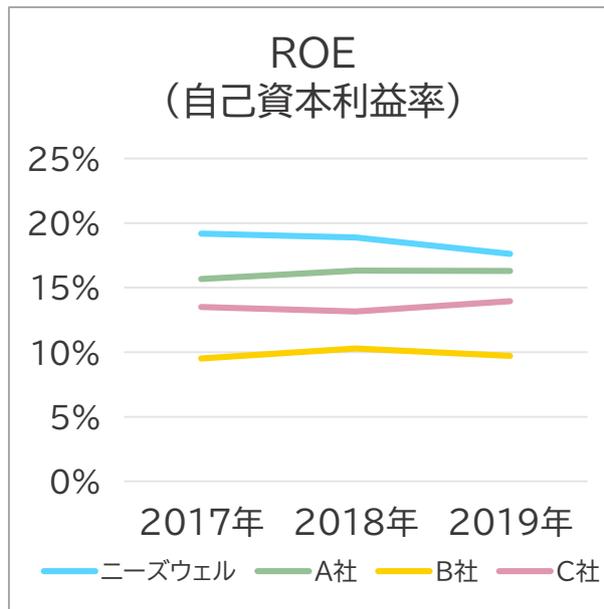
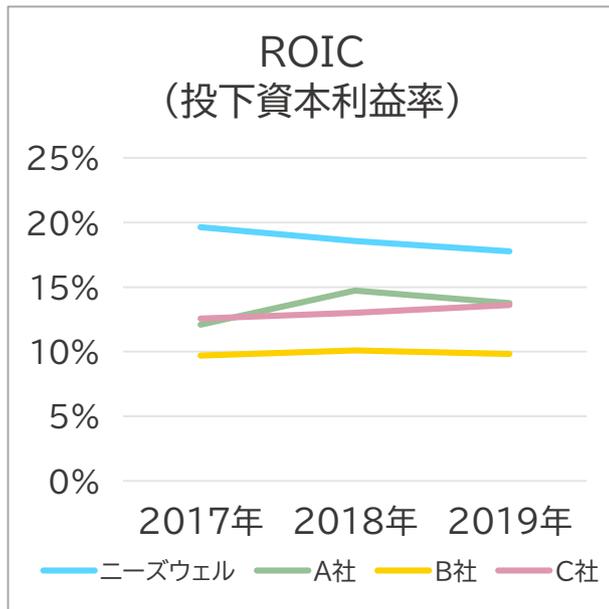
ニーズウェルは**金融**向けの**業務系システム開発**を中心とした4つのサービスで、ITのトータルサービスを提供しています。



### 3) プレスリリース

日付	種類	内容
2019/11/27	IR資料	2019年9月期 決算説明会資料(日本語・英語)
2019/12/03	株主総会	第33期定時株主総会招集ご通知・インターネット開示事項
2019/12/05	IR資料	2019年9月期 決算説明会(全文)
2019/12/13	PR 情報	RPA管理統制ソリューションを国内大手建設会社から受注
2019/12/16	適時開示	組織変更並びに役員の担当変更及び人事異動に関するお知らせ
2019/12/20	有報	2019年9月期 有価証券報告書
2019/12/20	適時開示	役員人事に関するお知らせ
2019/12/23	適時開示	支配株主等に関する事項について
2020/01/06	PR情報	SAP Concur導入支援サービスを日新火災海上保険株式会社から受注
2020/01/06	適時開示	コーポレート・ガバナンス報告書
2020/01/21	PR情報	組織変更並びに人事異動に関するお知らせ
2020/01/21	PR情報	国内建設会社よりNWセキュリティポリスを受注
2020/01/28	PR情報	サッカーJリーグ「V・ファーレン長崎」とのスポンサー契約締結のお知らせ

# 4) 同業他社比較

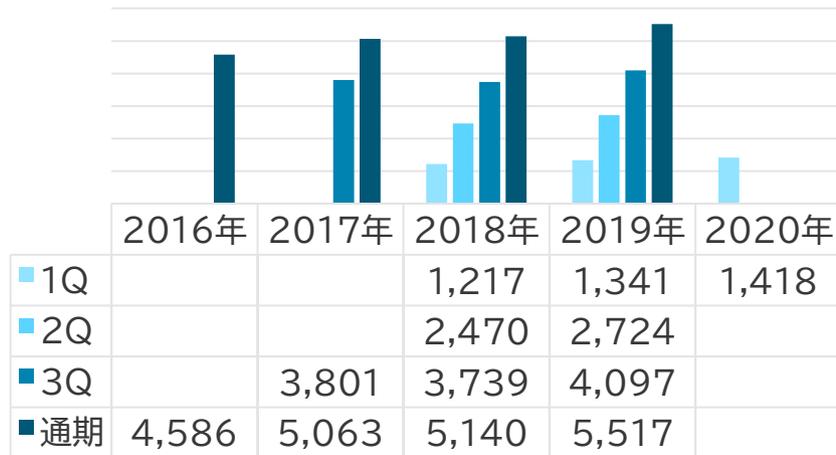


- 情報通信業から比較的的事业領域や時価総額が近い企業を選定し比較。
- PER、PBRは2019年11月5日終値を使用して算出。

## 5) 業績推移①

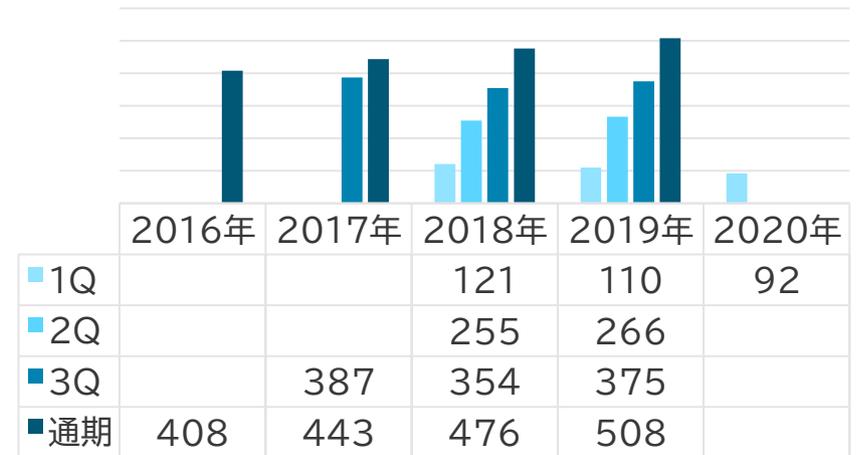
### 売上高

単位:百万円



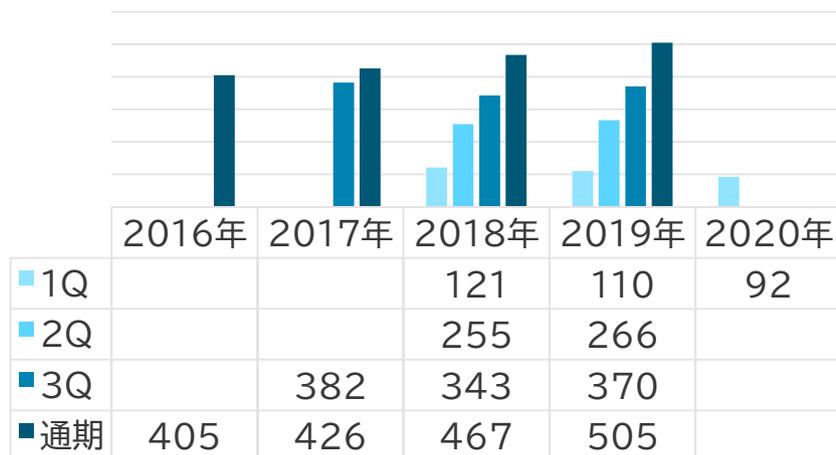
### 営業利益

単位:百万円



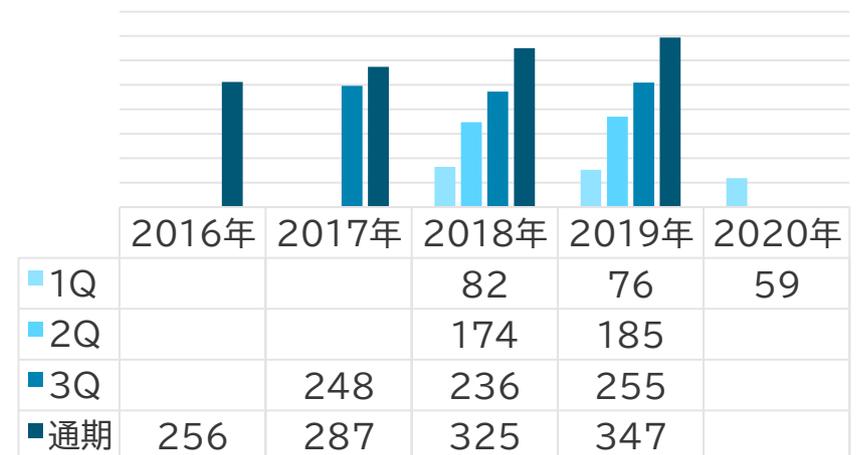
### 経常利益

単位:百万円



### 当期純利益

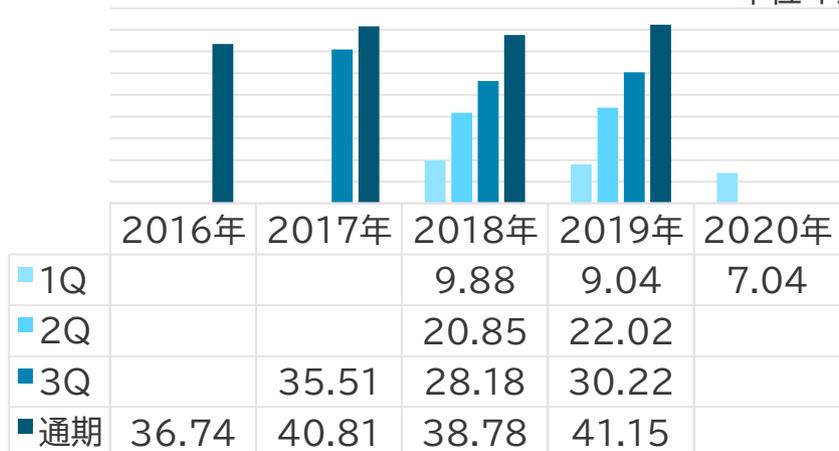
単位:百万円



## 5) 業績推移②

### 1株当たり当期純利益

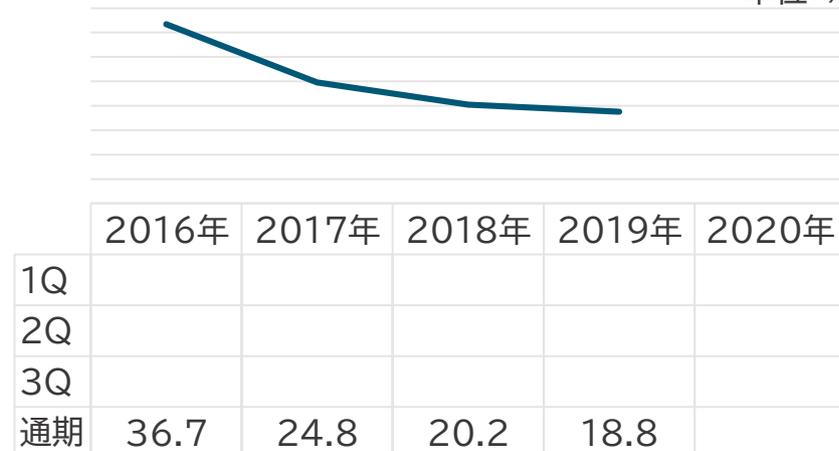
単位:円



■2017年5月12日付の100分割、2018年4月1日付の2分割、2019年1月1日付の2分割調整後の数値

### 自己資本当期純利益率

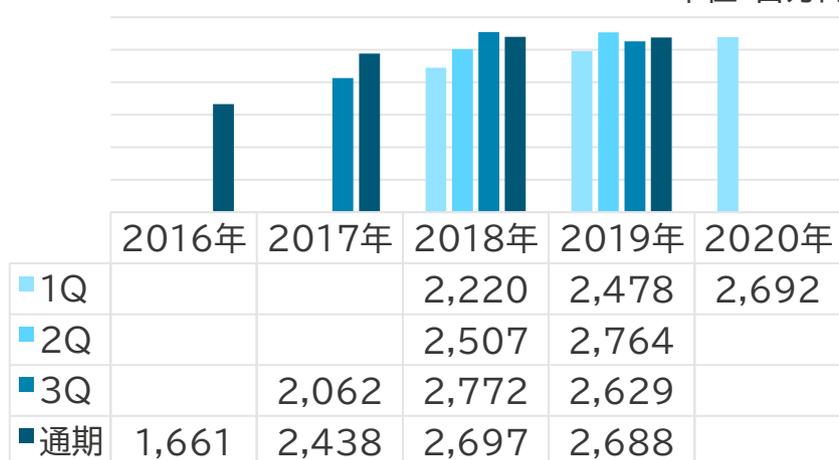
単位:%



■本指標は通期ごとに更新

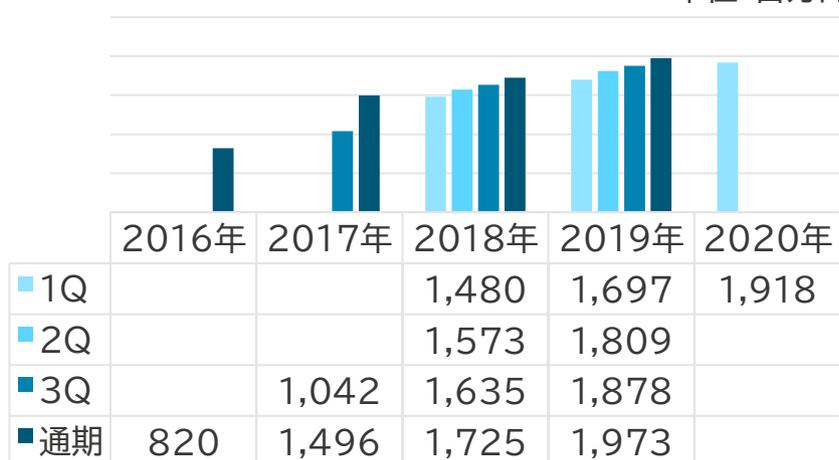
### 総資産

単位:百万円



### 純資産

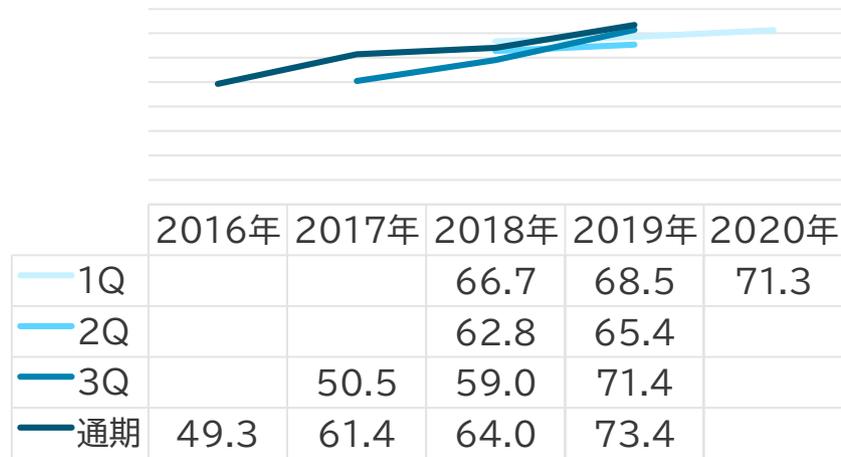
単位:百万円



## 5) 業績推移③

### 自己資本比率

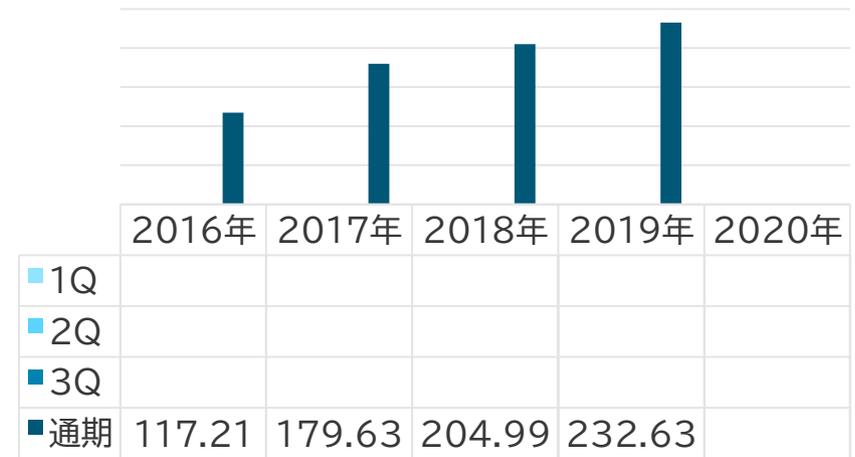
単位:%



- 第2四半期(2Q)は、第1四半期から第2四半期までの累計情報
- 第3四半期(3Q)は、第1四半期から第3四半期までの累計情報

### 1株当たり純資産

単位:円



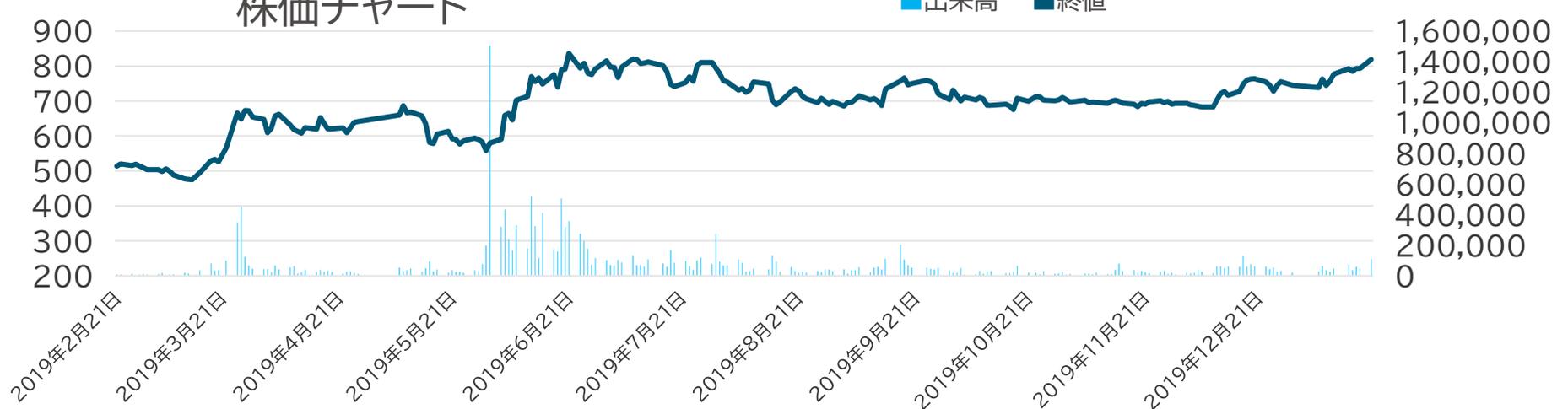
- 2017年5月12日付の100分割、2018年4月1日付の2分割、2019年1月1日付の2分割調整後の数値
- 本指標は通期ごとに更新

株価:円

### 株価チャート

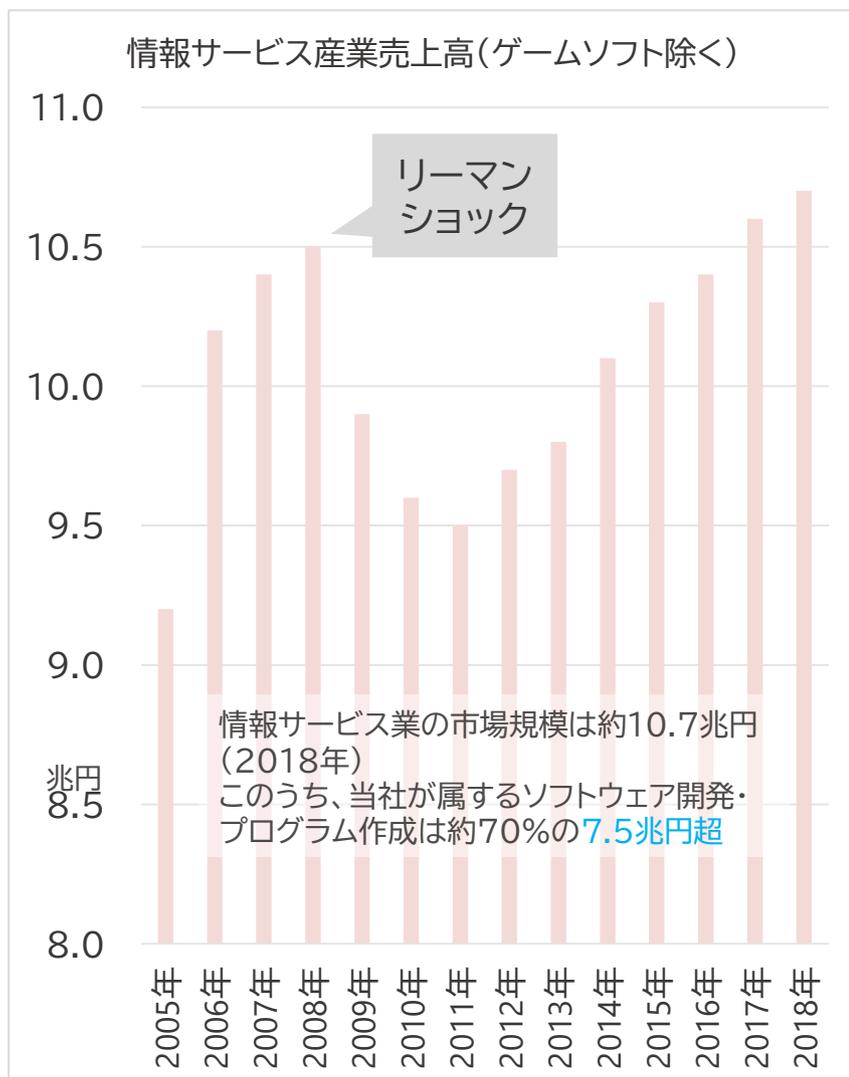
■出来高 ■終値

出来高:株



## 6) 市場規模

国内ITサービス市場予測では2023年までの平均成長率は1.3%

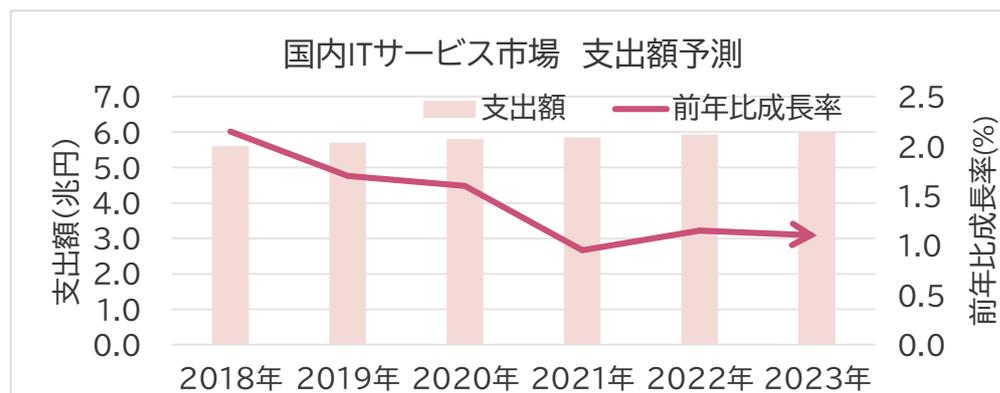


当社が属する情報サービス産業(国内ITサービス市場)は、IT専門調査会社のIDC Japan株式会社の調査資料「国内ITサービス市場予測」(2019年2月27日)によると、2019年以降、デジタルトランスフォーメーション(DX)に取り組む企業はさらに増加すると予測されています。

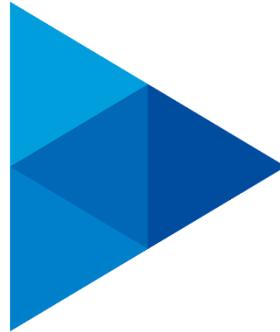
全社的な変革を図り、競争優位の確立につながるような新たな製品やサービス、ビジネスモデルを創出できる企業は限られるものの、レガシーシステムの刷新やクラウド環境への移行、業務プロセスの効率化や自動化への取り組みが進むことで、ITサービス支出の拡大に寄与し、2020年開催予定の東京オリンピック/パラリンピックによる支出拡大効果も見込まれます。

2023年には市場規模は6兆408億円になる見通しで、2018年~2023年の年間平均成長率(CAGR)は1.3%で推移すると予測されています。

この国内ITサービス市場の成長を受け、当社のサービスラインも**需要が継続して増加**するものと考えています。



出所: IDC Japan株式会社「国内ITサービス市場 支出額予測 2018年~2023年」



NeedsWell  
Try & Innovation

- 本資料に記載されている将来の業績に関する予想、計画、戦略などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。
- 実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

CC室 TEL:03-6265-6763(代) e-mail:[ir-contact@needswell.com](mailto:ir-contact@needswell.com)